

難易度  
 中級

3日間

# 情報分析手法

～分析のデザインと考え方、特許マップ作成演習と戦略分析～

※本講座は座学研修です。講師によるPC操作のデモがあります

講師	野崎 篤志 氏	株式会社イーパテント 代表取締役社長 知財情報コンサルタント	
日時	2025年10月14日(火), 16日(木), 22日(水) 各日13:30~16:30 (セミナー日程変更: 10/17→10/14)		

事業戦略や商品開発・R&D戦略立案に有用な知財情報分析（主に特許）の基礎およびMS Excelを使った分析テクニックや生成AIの活用方法について、演習を通じて学ぶ講座です。1日目は分析設計・デザインや生成AIを利用した各種情報収集・仮説立案、MS Excelを使った特許マップ作成を学びます。2日目は新規事業開発を例に実践的な分析テクニックを習得します。2日目から3日目の間に受講者の方に任意で簡易分析レポートを作成いただき、3日目はその簡易分析レポートの講評や、情報分析を組織に定着させるためのポイントについて解説します（本講座ではMS Excelの基本操作については解説しません。生成AIとしてはChatGPT・Gemini・NotebookLMを利用する予定ですー無料版で問題なしー）。

## 【解説内容】(予定)

- 1日目 – 知財情報分析の基礎 –
    - 各種戦略策定に役立てるための知財情報分析・特許マップの基礎
    - 情報分析のワークフロー（分析設計・デザイン、分析結果の解釈、戦略策定などー生成AI活用含むー）
    - MS Excelを用いた知財情報分析の基本テクニック（関数、ピボットテーブルなど）
 \*データはJ-PlatPatを使用
  - 2日目 – 実践的な分析テクニックと可視化方法 –
    - 特許情報を活用した新規事業開発と事例
    - 新規事業開発をテーマにした特許情報分析および可視化テクニック（出願ポジショニングマップ®など）
    - SDGs・社会課題へ取り組む際の特許情報活用の考え方
 \*データは講師が準備の上、配布（商用データベース）
  - 3日目（まとめ）
    - 簡易分析レポートの解説・質疑応答
    - 分析軸、分析・可視化方法（生成AI活用含む）
    - 特許以外の情報収集・活用（生成AI活用含む）
    - 組織に知財情報分析を定着させるための考え方
    - まとめ・質疑応答
 (3日目までに簡易分析レポート作成し提出：任意)
- \* 開示可能な受講者（匿名）の簡易分析レポートを例に解説  
 \* 簡易分析レポート提出者全員へは後日講師からコメントをフィードバック

テキストはPDF、データはExcelで共有させていただきます

◇企業や大学・研究開発機関、法律・特許事務所にて、先行技術調査等の特許調査の実務経験 2~5年の方々または「情報検索実務」を受講された方々に最適な講座です。



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 & アrchive配信も実施(各講義翌日から2週間)

- ・聞き逃しても安心!期間内はなんどでも。
- ・再生速度を変更可能!